

IO-Linkマスタ

IoTポート内蔵IO-Linkマスタ キャビネットタイプ

- OT(制御)とIT(情報)ネットワーク間を分離し外部不正アクセスから設備機器を防御
- 主要フィールドバス接続に対応した豊富な製品ラインナップ
- マスタとデバイス機器を簡単に設定できるIO-Link設定ソフトウェア **moneo|configure free**



IP20

IO-Link

ifm – close to you!

仕様 / 説明	製品コード
PROFINET + IoT 8ポート	**AL1901**
Ethernet/IP + IoT 8ポート	**AL1921**
EtherCat + IoT 8ポート	**AL1930**
Modbus TCP + IoT 8ポート	**AL1940**
Powerlink + IoT 8ポート	**AL1970**
IoTのみ8ポート	**AL1950**

技術データ		
電源供給	[A]	3.9 (US)
IIoTポート		HTTP(S)、JSON、MQTT
出力	[mA]	300
電気接続		ケージクランプ式
キャビネット 保護構造 ハウジング		IP20 ポリアミド

OTとIT間の融合環境のセキュリティを確保

インダストリー4.0を導入した最新の製造環境であっても、外部に対するセキュリティ対策は一番の重点課題となっています。IoT化を実現するIO-Linkマスタ・モジュールは、オートメーションネットワーク内のセンサが収集した情報を、フィールドバス接続により上位機器へ送る分散型ゲートウェイです。ITレベルは、独立したIoTポートにより接続を切り離してEthernetソケット通信を行い、データは、広く普及しているTCP/IPを利用しJSON形式で通信します。これにより、設備機器のセキュリティが確保され、ITレベルとERPシステムで工場のプロセスデータを安全に処理することができます。

簡単に設定できるmoneo|configure free

moneo|configure free ソフトウェアは、IO-Linkインフラのネットワークを自動検出し、階層ツリー構造に配置して直感的に操作・設定することができます。各マスタとセンサをパラメータと共に表示し、ソフトウェアによる一元管理が実現します。

センサとの接続が簡単

センサとアクチュエータには標準M12コネクタ付き非シールドケーブルを使って接続し、キャビネットタイプのIO-Linkマスタには取り外し可能なケージクランプ式でケーブルを接続します。
最大8台のIO-Linkデバイスをトータル3.6 Aの電源容量で接続できます。IO-Linkマスタとデバイスは最長20 mのケーブルに接続することができます。

BEST FRIENDS



moneo|configure free
IO-Linkプラットフォームパラメータ設定ソフトウェア



Ethernetモジュール
センサのデジタルデータ信号をフィールドからフィールドバスに伝送



Ethernetアダプタ
M12 / RJ45

詳細情報はこちら:
ifm.com/fs/AL1901

製品改良のため、記載事項を予告なしに変更する場合があります。· 11.2023
ifm electronic gmbh · Friedrichstr. 1 · 45128 Essen